

一般書

順位	本の名前	作者
1	マザー	乃南 アサ
2	人間標本	湊 かなえ
3	籠の中のふたり	薬丸 岳
4	法廷占拠	呉 勝浩
5	リミックス	今野 敏

児童書

順位	本の名前	作者
1	もりの100かいだてのいえ いわいとしお	
2	14ひきのあきまつり いわむらかずお	
3	ちよっぴりながもちするそうです ヨシタケシンスケ	
4	ぬまの100かいだてのいえ いわいとしお	
5	パンどろぼうとほっかほっカー 柴田 ケイコ	

図書館カレンダー

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	8	9	4	5	6	7
8	8	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

×…全館休館日
□…全館整理休館日

おすすめ図書



一般書

『私が一番受けたい「いのちの授業」』

鈴木 中人／著
ごま書房新社 (2024.6)

6歳の長女を小児がんで亡くした経験を通じて、「いのち」「生きる」「家族」「大切なこと」「幸せ」などをみつめる「いのちの授業」を行う著者が、いのちを育むために大切にしたいことなどを綴る。



児童書

『かなしきデブ猫ちゃん 兵庫編』

早見 和真／文
かのう かりん／絵
京阪神エルマガジン社 (2023.4)

広い世界を見るため、故郷愛媛を旅立ったデブ猫のマル。神戸に向かう船の中で、一人の少女と出会う。少女の願いをかなえるため、マルが兵庫五国を駆け巡る。



歴史探訪

シリーズ「まちかど文化財」
旅人「はる」が持っていた
偽の往来手形

丹波市文化財保護審議会委員
山内 順子

往来手形とは、江戸時代に旅行をする人が持つ身分証明と身体保護要請が記された現代のパスポートのような機能を持つ文書です。

市島地域梶原にある民家に保管されていた往来手形(写真①)は、現在の神戸市兵庫区にある野福寺が発行し「はる」という名の旅人が持っていました。彼女は、巡礼の旅に出ましたが丹後国で病気になる、村から村へと継ぎ送りされてきたものの、梶原で亡くなってしまったのです。彼女の遺体や所持品を検分した役人が記した文書(写真②)に「44、45歳くらい、尼さんのような恰好をしている。左腕に彫物がある」と特徴が記されています。また「遺族に連絡をするため往来手形の住所地に問い合わせてが不明だ」と困惑が記されており、最終的には「拵えた偽造の往来手形ではないか」と疑っています。

しかし、はるが病気になる、丹後から多くの人々の援助を経てた

どり着いたことは事実で、梶原村の人々はそのことも考慮して、きちんと埋葬しています。

江戸時代には、罪を犯したり勘当されたりしたことが原因で、住所を追放されたために旅人となり、旅先の人々の施しを頼って生活していた人々もいました。彼らは正規の往来手形を取得できなかったもので、偽造したものを手に旅に出たのです。はるさんの左腕の彫物が罪人を示す入墨だとすると、彼女が所持していた往来手形が偽物だった理由がわかります。

旅行を楽しむ旅人が大勢いた江戸時代、生きるために旅を続けるを得ない人々がいたことを2枚の古文書は教えてくれました。



写真① 偽の往来手形 写真② 遺体検分書
問社会教育・文化財課(山南庁舎内)
☎ 70・0819

たんば食育クッキング



うま味じゅわ～肉豆腐

1人分 エネルギー：約 247kcal・食塩相当量：1.4g・調理時間：約 30 分
※日本食品標準成分表 2020 版（八訂）を基に計算

問健康課（健康センターミルネ内） ☎ 88 - 5750

材料（2人分）

豚肉（切り落とし）	100g
木綿豆腐（4等分に切る）	200g
A / 玉ねぎ（薄切り）	100g(1/2 個)
ごぼう（ささがき）	40g
にんじん（短冊切り）	40g
青ねぎ（斜め切り）	1 本
B / しょうゆ	大さじ 1
みりん	小さじ 1/2
砂糖	小さじ 1
水	100 ml
粉山椒	少々

つくり方

- ① Aの野菜とBを鍋に入れて火にかけ、野菜がしんなりしてきたら豆腐を入れる。
- ②野菜が柔らかくなったところで豚肉を加え、さらに煮込み、豆腐にうま味をしみ込ませる。
- ③青ねぎを加えてしんなりしたら火を止める。



野菜のうま味をしみ込ませて、塩分控えめでも美味しい一品です。

広げよう「献血の輪」

献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている人たちの尊い命を救うために、健康な人が自ら無償で血液を提供するボランティアです。

献血している人の約60%が50歳未満で、この世代が輸血医療を大きく支えています。若年層の献血者数は減少傾向で、少子高齢化がますます進む中、将来輸血できる血液が不足する恐れがあります。

今後も医療機関に安定的に血液を供給するためには、若年層の献血への理解と協力が必要となります。

献血基準

種 類	200 ml 献血	400 ml 献血
年 齢	男女とも 16～69歳※	男性 17～69歳※ 女性 18～69歳※
体 重	男性 45 kg以上 女性 40 kg以上	男女とも 50 kg以上
献 血 間 隔	男女とも 4週間以上	男性 12週間以上 女性 16週間以上

※ 65歳以上は、60～64歳の期間に献血経験のある人に限られます。

献血が必要な理由

血液は人工的に造ることができません。長期保管もできないため、常に新しい血液を確保する必要があります。

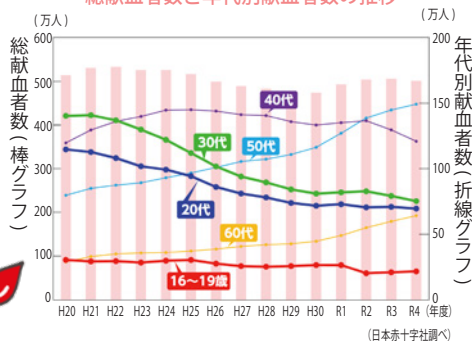
献血がはじめての方へ

ケータイアプリ「ラブラッド」は、献血をしたことがない人でも献血の予約ができます。事前予約により、献血の待ち時間を短くすることができますので、ぜひアプリを利用ください。

また、市内では、兵庫県赤十字血液センターから献血バスがきて、献血を実施しています。実施日程については、市のホームページをご覧ください。健康課に問い合せください。

問健康課（健康センターミルネ内）
☎ 88 - 5082

総献血者数と年代別献血者数の推移



ます。毎日、輸血を必要としている人は多く、特にがん治療が約40%を占めています。献血は、こういった患者さんの命を救うために欠かせないものです。